

令和3年度 静岡県立病院機構
ネットワーク機器更新工事

特記仕様書

令和3年度静岡県立病院機構ネットワーク機器更新工事特記仕様書

1. 一般事項

(1) 工事名

令和3年度静岡県立病院機構ネットワーク機器更新工事

(2) 施工場所

静岡県静岡市葵区北安東地内、静岡市葵区漆山地内、静岡市葵区与一地内

(3) 工事概要

- ① 3病院のネットワーク機器更新及び設定
- ② ネットワーク追加配線
- ③ ネットワーク監視装置の設置、設定
- ④ ネットワーク機器の疏通確認と監視装置との総合試験
- ⑤ ネットワーク機器の撤去（各病院で1カ所にまとめておく）

(4) 工事箇所

① 静岡県立総合病院

- ア 循環器病センター2階サーバ室 L3 スイッチ～同地下のラックに搭載されているスプライスユニットへ光ケーブルで配線し、既存光配線を流用しながら仮設サーバ室と接続する。仮設サーバ室の接続は既存 L3 スイッチ 2 台とサーバラックスイッチ 8 台とする。
- イ 循環器病センター2階サーバ室 L3 スイッチ～同2階 EV 横 EPS2 台へ Cat6A でケーブル配線。L3 スイッチと EPS のスイッチへの配線は冗長構成となるようにすること。
- ウ 循環器病センター2階 EV 横 EPS のスイッチ 2 台～同センター各フロアへ Cat6A でケーブル配線。各スイッチとの配線は冗長構成となるようにすること。
- エ 循環器病センター1階 PoE から追加するアクセスポイント 3 台へ Cat6A でケーブル配線
- オ 循環器病センター2階サーバ室 L3 スイッチ～同2階 EPS2 台へ Cat6A でケーブル配線。スイッチとの配線は冗長構成となるようにすること。
- カ 循環器病センター3階 PoE から追加するアクセスポイント 2 台へ Cat6A でケーブル配線。
- キ 循環器病センター6階フロアスイッチから同じ EPS 内の新設する PoE へ Cat6A でケーブル配線。
- ク 循環器病センター6階 PoE から新設するアクセスポイント 8 台へ Cat6A でケーブル配線。
- ケ 循環器病センター2階 EV 横 EPS のスイッチ 2 台～本館 2 階南 EPS (2AB) のスイッチ 2 台へ Cat6A でケーブル配線。配線は冗長構成となるようにすること。
- コ 2AB のスイッチ 2 台～本館 1AC、1BD、3AB、4AB、5AB、6AB の各スイッチに Cat6A でケーブル配線。配線は冗長構成となるようにすること。
- サ 本館 1AC、1BD のスイッチからそれぞれの EPS 内に新設する PoE とスイッチ (1AC のみ) に

Cat6A でケーブル配線。また、同 PoE から新設するアクセスポイント 6 台と 8 台に Cat6A でケーブル配線。

- シ 1AC のスイッチから小児科、外来看護室、呼吸器センター、腎センターの各スイッチに Cat6A でケーブル配線。小児科のスイッチから同じ EPS 内に新設する PoE に Cat6A でケーブル配線。同 PoE から新設するアクセスポイント 10 台に Cat6A でケーブル配線。
- ス 本館 2AB のフロアスイッチから透析室のスイッチに Cat6A でケーブル配線。
- セ 本館 2AB の PoE から新設するアクセスポイント 6 台に Cat6A でケーブル配線。
- ソ 本館 3AB の PoE から新設するアクセスポイント 3 台に Cat6A でケーブル配線。
- タ 本館 4AB の PoE から新設するアクセスポイント 3 台に Cat6A でケーブル配線。
- チ 本館 5AB の PoE から新設するアクセスポイント 3 台に Cat6A でケーブル配線。
- ツ 本館 6AB の PoE から新設するアクセスポイント 3 台に Cat6A でケーブル配線。
- テ 循環器病センター2階 EV 横 EPS のスイッチ 2 台～本館 2 階北 EPS (2CD) のスイッチ 2 台へ Cat6A でケーブル配線。冗長構成となるようにすること。
- ト 2CD のスイッチ～本館地下、1CD、1C、1D×2、3CD、4CD、5CD、6CD、2BD×4 の各スイッチに Cat6A でケーブル配線。冗長構成となるようにすること。2BD においては壁掛け 6U ラック (650mm×650mm×340mm) を用意し指定場所に取り付けること。その際に現在床面に設置済みのスイッチと接続されているケーブルを全て抜き天井に戻してから配線すること。
- ナ 本館地下 PoE から新設するアクセスポイント 3 台に Cat6A でケーブル配線。
- ニ 1C、のスイッチから同 EPS 内に新設する PoE に Cat6A でケーブル配線。同 PoE と 1D の PoE からそれぞれ新設するアクセスポイント 4 台ずつに Cat6A でケーブル配線。
- ヌ 2CDPoE から新設するアクセスポイント 16 台に Cat6A でケーブル配線。
- ネ 3CDPoE から新設するアクセスポイント 3 台へ Cat6A でケーブル配線。
- ノ 5CDPoE から新設するアクセスポイント 1 台へ Cat6A でケーブル配線。
- ハ 6CDPoE1 から新設するアクセスポイント 2 台へ Cat6A でケーブル配線。
- ヒ 循環器病センター2階 EV 横 EPS のスイッチ 2 台～北館 2 階 EPS (2E) のスイッチ 2 台へ Cat6A でケーブル配線。冗長構成となるようにすること。
- フ 循環器病センター2階 EV 横 EPS のスイッチ 2 台～北館 1 階 EPS (1EFS1)、循環器外来 EPS (1EPoE1)、1E 病棟 (1EPoE2)、超音波センター (1EFS2) の各スイッチへ Cat6A でケーブル配線。配線は冗長構成となるようにすること。
- ヘ 1EPoE1 から新設するアクセスポイント 4 台に Cat6A でケーブル配線。
- ホ 2E フロアスイッチから同 EPS 内の PoE に Cat6A でケーブル配線。同 PoE から新設するアクセスポイント 2 台に Cat6A でケーブル配線。
- マ 2E のスイッチ 2 台から北館 3 階～6 階の各 EPS 内のスイッチに Cat6A でケーブル配線。配線は冗長構成となるようにすること。
- ミ 3E、4E、5E の各 PoE からそれぞれ新設するアクセスポイント各 1 台に Cat6A でケーブル配

線。

- ム 6E の PoE スイッチから新設するアクセスポイント 7 台に Cat6A でケーブル配線。
 - メ 循環器病センター2 階サーバ室～先端医学棟 2 階 EPS のスイッチ 2 台へ Cat6A でケーブル配線。配線は冗長構成となるようにすること。途中構造壁や耐火壁については開通させ配線完了時に必要な処置を施すこと。
 - モ 先端医学棟 2 階 EPS から先端医学棟各フロアの東側 EPS へ Cat6A でケーブル配線。
 - ヤ 先端医学棟 1 階の PoE から新設するアクセスポイント 3 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ユ 先端医学棟 2 階 EPS のスイッチから同室内の PoE スイッチ 2 台に Cat6A でケーブル配線。同 PoE から新設するアクセスポイント 6 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ヨ 先端医学棟 3 階東 EPS から同フロアの北側と南側の EPS へ Cat6A でケーブル配線
 - ラ 先端医学棟 3 階東 EPS の PoE から新設するアクセスポイント 1 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - リ 先端医学棟 4 階東 EPS から同フロア南側 EPS へ Cat6A でケーブル配線。
 - ル 先端医学棟 4 階南 EPS の PoES から追加となるアクセスポイント 2 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - レ 先端医学棟 5 階 EPS の PoE から追加となるアクセスポイント 6 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ロ 先端医学棟 2 階 EPS から PET センター2 階 EPS へ Cat6A でケーブル配線。冗長構成となるようにすること。
 - ワ PET センター2 階 EPS から 1 階サーバ室及び 3 階 EPS へ Cat6A でケーブル配線。冗長構成となるようにすること。同 EPS 内のスイッチと PoE にも Cat6A でケーブル配線。
 - ヲ PET センター2 階 EPS の PoE から追加アクセスポイント 13 台へ Cat6A でケーブル配線。
- ②こころの医療センター サーバ棟
- ア サーバ室内のラックスイッチ (12 台) へ Cat6A で 2 本ずつケーブル配線。
 - イ サーバ棟～管理棟 2 階サーバ室への OM3 で光配線。建屋が離れているため埋設されている空配管を通して行うこと。
- ③こころの医療センター 本館
- ア サーバ室の PoE から追加アクセスポイントへ Cat6A でケーブル配線。
 - イ サーバ室 FS から管理棟 2 階の 16 箇所へ Cat6A でケーブル配線。壁にシャッター付情報コンセントで終端。
 - ウ サーバ室 FS から管理棟 2 階 EPS の FS へ Cat6A でケーブル配線。
 - エ 管理棟 2 階 EPS のフロアスイッチから管理棟 1 階 EPS のフロアスイッチに Cat6A でケーブル配線。
 - オ 管理棟 1FEPS のフロアスイッチから PoE へ Cat6A でケーブル配線。
 - カ 管理棟 1FEPS の PoE から集団療法室へ Cat6A でケーブル配線。
 - キ 管理棟 1 階 EPS のフロアスイッチから相談室 HUBBOX 内の PoE スイッチに Cat6A でケーブル配線。

- ク 相談室 PoE から医事課、調剤室に Cat6A でケーブル配線。壁にシャッター付情報コンセントで終端。
- ケ 管理棟 2FEPS のフロアスイッチから同 EPS の PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。同 PoE から追加アクセスポイントへ Cat6A でケーブル配線。
- コ 管理棟 2 階 EPS のフロアスイッチから病棟 2 階 EPS のフロアスイッチに Cat6A でケーブル配線。
- サ 病棟 2 階 EPS のフロアスイッチから病棟 1 階の EPS へ Cat6A でケーブル配線。
- シ 病棟 2 階 EPS のフロアスイッチから病棟 3 階 EPS のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
- ス 病棟 3 階 EPS のフロアスイッチから 7 つの部屋へ Cat6A でケーブル配線し壁にシャッター付情報コンセントで終端。同スイッチから北 3 病棟に追加する AP5 台に Cat6A で配線。
- セ 病棟 2 階 EPS のフロアスイッチから病棟 4 階 EPS のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。

④こども病院

- ア H 棟 4 階サーバ室のセンタースイッチ～同サーバ室内のフロアスイッチ、PoE スイッチ、同フロア画像サーバ室のスイッチ、H 棟 3 階 EPS の PoE スイッチ、H 棟 2 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチ及び J 棟 3 階のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
- イ H 棟 3 階 EPS 内の PoE スイッチから追加するアクセスポイント 7 台へ Cat6A でケーブル配線。
- ウ H 棟 5 階 EPS の PoE スイッチから 4 台の追加アクセスポイントへ Cat6A でケーブル配線。
- エ H 棟 2 階 EPS の PoE スイッチから追加するアクセスポイント 4 台へ Cat6A でケーブル配線。
- オ J 棟 3 階 EPS の PoE から追加アクセスポイント 5 台へ Cat6A でケーブル配線。
- カ H 棟 2 階フロアスイッチから J 棟 2 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチ、L 棟 2 階のフロアスイッチ、空（新外来棟 2 階）EPS のフロアスイッチ、A 棟 2 階カルテ庫のフロアスイッチ、F 棟（検査）2 階のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。防火壁等を開通させる必要がある場合は、開通処理と後処理を行うこと。
- キ 空 EPS のフロアスイッチから同 EPS のフロアスイッチ及び PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
- ク 空 EPS のフロアスイッチから海（新外来棟 1 階）EPS のフロアスイッチと PoE スイッチ、1C（1 階外来）EPS のフロアスイッチ、薬剤部廊下の HUBBOX 内フロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。防火壁等を開通させる必要がある場合は、開通処理と後処理を行うこと。
- ケ 1C の PoE スイッチから追加するアクセスポイント 6 台へ Cat6A でケーブル配線。
- コ 薬剤部 PoE から追加するアクセスポイント 2 台へ Cat6A でケーブル配線。
- サ A 棟 2 階カルテ庫 HUBBOX のフロアスイッチから同 HUBBOX 内の PoE へ Cat6A でケーブル配

- 線。同 PoE から追加するアクセスポイント 13 台へ Cat6A でケーブル配線。
- シ H 棟 2 階フロアスイッチから西館 2 階 EPS のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ス 西館 2 階フロアスイッチから西館 1 階 EPS のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - セ 西館 2 階フロアスイッチから同 EPS 内のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ソ 西館 2 階フロアスイッチから西館 3 階サーバ室のフロアスイッチと同フロア EPS の PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - タ 西館 3 階 PoE から追加するアクセスポイントとして西館 1 階 2 台、西館 2 階 5 台、西館 3 階 2 台に Cat6A でケーブル配線。
 - チ 西館 2 階フロアスイッチから西館 4 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチ及び同フロアの機械室（画像サーバ室）のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ツ 西館 4 階 PoE から追加するアクセスポイント 3 台へ Cat6a でケーブル配線。
 - テ 西館 2 階フロアスイッチから西館 5 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ト 西館 5 階 PoE から追加するアクセスポイント 6 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ナ 西館 2 階フロアスイッチから西館 6 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ニ 西館 6 階 PoE から追加するアクセスポイント 5 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ヌ L 棟 2 階 PoE から追加するアクセスポイント L 棟 3 階 1 台、L 棟 2 階 3 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ネ L 棟 2 階フロアスイッチから I 棟 2 階 EPS のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ノ I 棟 2 階フロアスイッチから I 棟 1 階 EPS のフロアスイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ハ I 棟 2 階フロアスイッチから同 EPS 内のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ヒ I 棟 2 階 PoE から追加するアクセスポイント I 棟 2 階 2 台、I 棟 1 階 1 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - フ I 棟 2 階フロアスイッチから I 棟 3 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ヘ I 棟 3 階 PoE から追加するアクセスポイント 3 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ホ I 棟 2 階フロアスイッチから I 棟 4 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - マ I 棟 4 階 PoE から追加するアクセスポイント 3 台へ Cat6A でケーブル配線。
 - ミ I 棟 2 階フロアスイッチから I 棟 5 階 EPS のフロアスイッチと PoE スイッチへ Cat6A でケーブル配線。
 - ム I 棟 5 階の PoE から追加するアクセスポイント 3 台へ Cat6A でケーブル配線。

(5) 工事完成期限

令和4年3月末日

ただし、静岡県立こども病院については令和3年12月末まで、静岡県立こころの医療センターについては令和4年1月末日までとする。

(6) 施行基準

本工事は仕様書の他、電気通信事業法に定める技術基準に基づいて施行する。

(7) 納入機器変更

発注者から機器構成及び機器台数の変更申し出があった場合は、双方協議の上対処すること。

(8) ネットワーク機器（全般）

- ①納入するネットワーク機器については、別紙機器詳細仕様書を参考にすること。
- ②設置内容については、別紙系統図及び平面図を参照すること。
- ③新規設置場所については状況によって露出配線等を可能とする。
- ④ネットワーク機器の設置は既設配線を流用しながら設置すること。
- ⑤機器障害時にダウンタイムが少なく、機構職員への負担が少ない機器を提案すること。具体的には機械障害時にコンフィグを機構職員が投入するのではなく、SDカードやその他の方法を用いて対象機器に自動的に反映できるような仕組みを提供すること。

2. 施工条件

(1) 共通事項

- ①機器設置、既存機器との接続、それに伴う配線工事一式を行うこと。
- ②既設ネットワーク機器撤収の際は付属部品を含め不要な物を全て撤去すること。
- ③既存場所との入れ替え機器については、現在の機器を取り外し同じ位置に取り付けること。
- ④既存場所から移設指示のある箇所では開口部ができる場合は、可能な限りパテ等で穴埋めすること。
- ⑤本調達の機器へは現在のコンフィグを参考に必要なコンフィグを入れること。設定内容については各病院の情報担当者と打ち合わせを行うこと。
- ⑥納入後は納入物品等の取り扱い説明書（日本語）を用意するとともに、各病院の情報担当者を対象とした操作説明会を病院単位で行うこと。1カ所30分以内を想定し説明を求められた時はこれに応じること。
- ⑦機器の入れ替えについてはスイッチとアクセスポイントの交換タイミングをずらすなどして業務停止時間が2時間になるよう計画と打ち合わせを行うこと。総合病院のスイッチ交換については夜間になることを想定すること。
- ⑧原則としてパッチパネルの使用は認めないが利用することにより省スペースになる場合は利用を認める。また、モジュラーの不具合や破損等の際に簡単に交換できるように「かんたん成端モジュラープラグ」などを利用してメンテナンスが容易になるようにしておくこと。パッチパネルを利用する場合はパッチパネルの管理表も作成すること。
- ⑨アクセスポイント以外の配線については両端をローゼット等で終端後にCat6Aでスイッチに

差し込むことができるようにすること。

⑩別途調達予定の専用線ネットワークについて職員と打ち合わせを行い L3 スイッチに必要な設定を入れること。また、必要に応じて専用線ネットワーク業者との打ち合わせに参加すること。

(2) 作業日程

指定した日に作業を実施すること。なお作業に関しては各病院で許可された日程・時間を厳守すること。

(3) 施工の実施について

施設内感染対策として、院内でのマスク着用など配慮した着衣で作業を行うこと。感染症対策が必要な場所での作業があるため、各病院の担当者と協議の上対策を講じた上で施工作業を行うこと。また、配線作業等、塵や埃の発生する作業を行う際には塵や埃が拡散しないよう養生を施すこと。

(4) 施工中の安全確保及び環境保全について

工事に際し公衆災害の防止、施工中の安全確保及び環境保全のための関係法令の記述に従う他以下の項目に留意すること。

①高所作業における落下・転落防止

②作業場における酸欠状態及び有毒ガス等の発生防止

(5) 発生材

発生材は廃棄物の処理及び清掃に関する法律等に基づき指定された処理施設へ適切に処分すること。

(6) 品質・性能条件

原則、24 時間 365 日稼動が可能とする

(7) 運用・保守条件

別紙機器詳細仕様書を参考にする事。

(8) 院内通線工事

①ネットワーク機器の交換にあたり、既設ケーブルが利用できない場合には新たに通線工事を実施すること。

②通線工事については、担当職員と協議し実施すること。

(9) 既設機器撤去

入れ替えた機器については各病院で指定された場所に撤去すること。また、交換時に不要となった光ケーブル及びイーサネットケーブルは可能限り撤去処分すること。撤去においては担当職員と協議し施設毎撤去できる範囲を打ち合わせすること。

(10) その他

①作業箇所の周辺は常に整理整頓を行い、また、必要に応じて清掃し、作業員、職員、入院患者、外来者の安全に支障のないよう十分留意すること。

②機器等の搬入、据付、調整及び工事等の各作業については、現場の状況を考慮し、特に入院

患者、外来者が付近にいる状態での作業に関しては安全に支障のないよう十分留意すること。

③機器等の搬入、据付、調整及び工事等の各作業に伴う騒音、振動等は極力抑えるものとするが、執務及び入院患者に影響が予想される場合は、事前に担当職員等と協議の上、承諾を得ること。

④機器等の搬入、据付、調整及び工事等の各作業について、一部感染症エリアや粉塵等に十分な対策をする場所もあるため、その点を考慮して作業を行うこと。詳細な方法については作業前に担当職員と協議して行うこと。

(11) 配線工事詳細

①総合病院

ア サーバ室内、循環器病センター

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
L3 スイッチ	既存サーバ室 SU	OM3	230～250m	10GBASE-SR	20 本	2G～サーバ室
L3 スイッチ	2G_EV FS	Cat6A	60～80m	10GBASE-SR	4 本	L3～2GEV 幹線
2G_EV FS	1G FS ×4	Cat6A	60～80m	RJ-45	8 本	2G～1G 幹線
1G PoE	1G AP1～3			RJ-45	3 本	既設流用
1G PoE	1G AP4 ER 処		6m	引き戻し	1 本	既設流用
1G PoE	1G AP5 OPE			RJ-45	1 本	既設流用
1G PoE	1G AP6 MRI			RJ-45	1 本	既設流用
1G PoE	1G AP7 廊下	Cat6A	14～18m	RJ-45	1 本	
1G PoE	1G AP8 風除室	Cat6A	27～35m	RJ-45	1 本	
1G PoE	1G AP9 放受	Cat6A	50～55m	RJ-45	1 本	
L3 スイッチ	2G FS	Cat6A	13～18m	RJ-45	2 本	L3～2G 幹線
L3 スイッチ	2G PoE	Cat6A	13～18m	RJ-45	2 本	L3～2G 幹線
2G PoE	2G AP			RJ-45	7 本	既設流用
2G_EV FS	3G FS ×2	Cat6A	20～25m	RJ-45	4 本	2G～3G 幹線
3G FS	3G PoE			RJ-45	1 本	既設流用
3G PoE	3G AP			RJ-45	6 本	既設流用
3G PoE	3G AP7	Cat6A	17～22m	RJ-45	1 本	
3G PoE	3G AP8	Cat6A	26～31m	RJ-45	1 本	
2G_EV FS	4G PoE	Cat6A	22～27m	RJ-45	2 本	2G～4G 幹線
4G PoE	4G AP			RJ-45	6 本	既設流用
2G_EV FS	5G PoE	Cat6A	25～30m	RJ-45	2 本	2G～5G 幹線
5G PoE	5G AP			RJ-45	6 本	既設流用
2G_EV FS	6G PoE	Cat6A	29～34m	RJ-45	2 本	1G～6G 幹線
6G PoE	6G AS	Cat6A	63～73m	RJ-45	1 本	6GFS～AS 幹線
6G PoE	6G AP1 特	Cat6A	82～87m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP2 副院	Cat6A	71～76m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP3 応	Cat6A	59～64m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP4 事	Cat6A	47～52m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP5 臨	Cat6A	45～50m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP6 つ	Cat6A	39～44m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP7 つ	Cat6A	38～43m	RJ-45	1 本	
6G PoE	6G AP8 ポ	Cat6A	13～18m	RJ-45	1 本	

イ 本館

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
-----	-----	------	----	------	----	-----

2G_EV FS	2AB FS ×2	Cat6A	87～97m	RJ-45	4本	2G～2AB 幹線
2AB FS	1AC FS01	Cat6A	62～76m	RJ-45	2本	2AB～1AC 幹線
1AC FS01	1AC FS02	Cat6A	5m	RJ-45	2本	AC 中継～FS
1AC FS	1AC PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	AC 中継～FS
1AC PoE	1AC AP1 入受	Cat6A	19～25m	RJ-45	1本	AP 用
1AC PoE	1AC AP2 相5	Cat6A	20～25m	RJ-45	1本	AP 用
1AC PoE	1AC AP3 地NWC	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP 用
1AC PoE	1AC AP4 相10	Cat6A	47～52m	RJ-45	1本	AP 用
1AC PoE	1AC AP5 受力南	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP 用
1AC PoE	1AC AP6 受力北	Cat6A	45～50m	RJ-45	1本	AP 用
1AC PoE	1AC AP7 共有	Cat6A	29～34m	RJ-45	1本	AP 用
2AB FS	1BD AS	Cat6A	46～56m	RJ-45	2本	2AB～1BD 幹線
1BD AS	1BD PoE	Cat6A	5m	RJ-45	1本	
1BD PoE	1BD AP1 読影室	Cat6A	5m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP2 受付南	Cat6A	32～37m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP3 控之室	Cat6A	38～43m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP4 内視3	Cat6A	51～56m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP5 内視1	Cat6A	64～69m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP6 撮11前	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP7 撮13前	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP 用
1BD PoE	1BD AP8 内受付	Cat6A	42～47m	RJ-45	1本	AP 用
1AC FS01	1A AS1 小	Cat6A	65～75m	RJ-45	2本	1AC～1A1 幹線
1A AS1	1AB PoE	Cat6A	5m	RJ-45	1本	
1AB PoE	1A AP1 呼吸器前	Cat6A	63～68m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1A AP2 血内前	Cat6A	55～60m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1A AP3 糖内前	Cat6A	25～30m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1A AP4 小児科前	Cat6A	17～22m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1B AP1 皮膚科	Cat6A	33～38m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1B AP2 12番	Cat6A	72～77m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1B AP3 受付前	Cat6A	55～60m	RJ-45	1本	AP 用
1AB PoE	1B AP4 形成前	Cat6A	45～50m	RJ-45	1本	AP 用
1AC FS01	1A AS2 呼	Cat6A	58～68m	RJ-45	1本	1A1～1A2 幹線
1AC FS01	1B AS1 看	Cat6A	80～90m	RJ-45	1本	1AC～1B1 幹線
1B AS1	1B AS2 腎	Cat6A	55～65m	RJ-45	1本	1B1～1B2 幹線
2AB FS1	2A A1 透析	Cat6A	40～50m	RJ-45	1本	2AB～透析
2AB FS1	2AB AS1 EPS	Cat6A	5m	RJ-45	2本	EPS 内
2AB FS2	2AB AS2 EPS	Cat6A	5m	RJ-45	2本	EPS 内
2AB AS2	2AB PoE			RJ-45	1本	既設流用
2AB PoE	2A AP1 透析1			RJ-45	1本	既設流用
2AB PoE	2A AP2 透析2		3m程度	引き戻し	1本	既設流用
2AB PoE	2A AP3 透析3	Cat6A	77～83m	RJ-45	1本	AP 用
2AB PoE	2A AP4 感染	Cat6A	34～38m	RJ-45	1本	AP 用
2AB PoE	2B AP1 輸血	Cat6A	62～67m	RJ-45	1本	AP 用
2AB PoE	2B AP2 医事	Cat6A	60～65m	RJ-45	1本	AP 用
2AB PoE	2B AP3 医安	Cat6A	77～82m	RJ-45	1本	AP 用
2AB PoE	2B AP4 細菌	Cat6A	80～85m	RJ-45	1本	AP 用
2AB FS1	3AB FS	Cat6A	20～30m	RJ-45	2本	2AB～3AB 幹線
3AB FS	3AB PoE	Cat6A		RJ-45	1本	既設流用
3AB PoE	3A 各AP			RJ-45	13本	既設流用
3AB PoE	3A AP14	Cat6A	94～98m	RJ-45	1本	
3AB PoE	3A AP15	Cat6A	87～92m	RJ-45	1本	

3AB PoE	3B AP1		2m程度	引き戻し	1本	既設流用
3AB PoE	3B AP2		3m程度	引き戻し	1本	既設流用
3AB PoE	3B AP3		10m程度	引き戻し	1本	既設流用
3AB PoE	3B AP4	Cat6A	75～80m	RJ-45	1本	AP用
2AB EPS	4AB PoE	Cat6A	25～35m	RJ-45	2本	2AB～4AB幹線
4AB PoE	4A AP1		6m程度	引き戻し	1本	既設流用
4AB PoE	4A AP2		8m程度	引き戻し	1本	既設流用
4AB PoE	4A AP3		8m程度	引き戻し	1本	既設流用
4AB PoE	4A AP4	Cat6A	82～87m	RJ-45	1本	AP用
4AB PoE	4A AP5	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP用
2AB EPS	5AB PoE	Cat6A	30～40m	RJ-45	2本	2AB～5AB幹線
5AB PoE	5A AP1		6m程度	引き戻し	1本	既設流用
5AB PoE	5A AP2		8m程度	引き戻し	1本	既設流用
5AB PoE	5A AP3		10m程度	引き戻し	1本	既設流用
5AB PoE	5A AP4	Cat6A	80～85m	RJ-45	1本	AP用
5AB PoE	5A AP5	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP用
5AB PoE	5B AP1		6m程度	引き戻し	1本	既設流用
5AB PoE	5B AP2		8m程度	引き戻し	1本	既設流用
5AB PoE	5B AP3		12m程度	引き戻し	1本	既設流用
5AB PoE	5B AP4	Cat6A	80～85m	RJ-45	1本	AP用
2AB EPS	6AB FS	Cat6A	35～45m	RJ-45	2本	2AB～6AB幹線
6AB FS	6AB PoE			RJ-45	1本	既設流用
6AB PoE	6B AP1		3m程度	引き戻し	1本	既設流用
6AB PoE	6B AP2		6m程度	引き戻し	1本	既設流用
6AB PoE	6B AP3		10m程度	引き戻し	1本	既設流用
6AB PoE	6B AP4	Cat6A	79～84m	RJ-45	1本	AP用
6AB PoE	6B AP5	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	AP用
6AB PoE	6B AP6	Cat6A	33～38m	RJ-45	1本	AP用
2G_EV FS	2CD FS	Cat6A	70～80m	RJ-45	4本	1G～2CD幹線
2CD FS01	B1 FS	Cat6A	40～50m	RJ-45	2本	2CD～B1幹線
B1 FS	B1 PoE			RJ-45	1本	既設流用
B1 PoE	既存AP			RJ-45	5本	既設流用
B1 PoE	B1 AP6 製	Cat6A	60～65m	RJ-45	1本	AP用
B1 PoE	B1 AP7 研	Cat6A	60～65m	RJ-45	1本	AP用
B1 PoE	B1 AP8 栄	Cat6A	70～75m	RJ-45	1本	AP用
2CD FS02	1CD FS	Cat6A	25～35m	RJ-45	2本	Internet
2CD FS01	1C FS	Cat6A	50～60m	RJ-45	2本	2CD～1C幹線
1C FS	1C PoE	Cat6A	5m	RJ-45	1本	
1C PoE	1C AP1 神	Cat6A	19～24m	RJ-45	1本	AP用
1C PoE	1C AP2 整	Cat6A	7～12m	RJ-45	1本	AP用
1C PoE	1C AP3 ホ	Cat6A	25～30m	RJ-45	1本	AP用
1C PoE	1C AP4 眼	Cat6A	47～52m	RJ-45	1本	AP用
2CD FS02	1D PoE	Cat6A	62～72m	RJ-45	1本	2CD～1D幹線
1D PoE	1D AP1 待	Cat6A	25～30m	RJ-45	1本	AP用
1D PoE	1D AP2 耳	Cat6A	16～21m	RJ-45	1本	AP用
1D PoE	1D AP3 外	Cat6A	17～22m	RJ-45	1本	AP用
1D PoE	1D AP4 内	Cat6A	33～38m	RJ-45	1本	AP用
2CD FS02	1D FS	Cat6A	75～85m	RJ-45	1本	2CD～1D幹線
2CD FS01	2CD FS3	Cat6A	5～10m	RJ-45	2本	Internet
2CD FS	2CD PoE			RJ-45	1本	既設流用
2CD PoE	2AC 既存AP			RJ-45	3本	既設流用

2CD PoE	2AC AP4 受	Cat6A	28~33m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2AC AP5 待	Cat6A	40~45m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2AC AP6 薬	Cat6A	70~80m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2CD AP1 廊	Cat6A	16~21m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2BD AP1 平衡	Cat6A	53~58m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2BD AP2 ECG	Cat6A	81~86m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2BD AP3 U4	Cat6A	90~95m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2BD AP4 検	Cat6A	36~41m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2BD AP5 検	Cat6A	76~81m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2D 既存 AP			RJ-45	2本	既設流用
2CD PoE	2D AP3 受	Cat6A	61~66m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2D AP4 乳	Cat6A	47~52m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2D AP5 歯	Cat6A	42~47m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2C AP1 診	Cat6A	40~45m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2C AP2 看	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2C AP3 会	Cat6A	60~70m	RJ-45	1本	AP用
2CD PoE	2C AP4 専	Cat6A	75~80m	RJ-45	1本	AP用
2CD FS	2BD FS	Cat6A	85~95m	RJ-45	8本	2CD~2BD 幹線
2CD FS	3CD PoE	Cat6A	17~27m	RJ-45	2本	2CD~3CD 幹線
3CD PoE	3C 既存 AP			RJ-45	4本	既設流用
3CD PoE	3C AP5	Cat6A	80~85m	RJ-45	1本	
3CD PoE	3D 既存 AP			RJ-45	4本	既設流用
3CD PoE	3D AP5	Cat6A	68~73m	RJ-45	1本	
3CD PoE	3D AP6	Cat6A	85~95m	RJ-45	1本	
2CD FS	4CD PoE1	Cat6A	25~35m	RJ-45	2本	2CD~4CD 幹線
4CD PoE1	4CD PoE2	Cat6A	5~10m	RJ-45	1本	
4CD PoE2	4C 既存 AP			RJ-45	4本	既設流用
4CD PoE1	4D 既存 AP1		4m程度	引き戻し	1本	既設流用
4CD PoE1	4D 既存 AP2		4m程度	引き戻し	1本	既設流用
4CD PoE1	4D 既存 AP3		5m程度	引き戻し	1本	既設流用
4CD PoE1	4D 既存 AP4			RJ-45	1本	既設流用
2CD FS	5CD PoE	Cat6A	29~39m	RJ-45	2本	2CD~5CD 幹線
5CD PoE	5C 既存 AP			RJ-45	4本	既設流用
5CD PoE	5D 既存 AP1		4m	引き戻し	1本	既設流用
5CD PoE	5D 既存 AP2		5m	引き戻し	1本	既設流用
5CD PoE	5D 既存 AP3		8m	引き戻し	1本	既設流用
5CD PoE	5D AP4		80~85m	RJ-45	1本	
2CD FS	6CD PoE1	Cat6A	33~43m	RJ-45	2本	2CD~6CD 幹線
6CD PoE1	6CD PoE2	Cat6A	10m	RJ-45	1本	EPS内
6CD PoE	6C 既存 AP1		6m	引き戻し	1本	既設流用
6CD PoE	6C 既存 AP2		8m	引き戻し	1本	既設流用
6CD PoE	6C 既存 AP3		12m	引き戻し	1本	既設流用
6CD PoE	6C AP4	Cat6A	82~87m		1本	
6CD PoE	6D 既存 AP1		4m	引き戻し	1本	既設流用
6CD PoE	6D 既存 AP2		8m	引き戻し	1本	既設流用
6CD PoE	6D 既存 AP3		12m	引き戻し	1本	既設流用
6CD PoE	6D AP4	Cat6A	80~90m	RJ-45	1本	
6CD PoE2	6A 既存 AP			RJ-45	4本	既設流用

ウ 北館

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
2G_EV FS	2E FS	Cat6A	42～52m	RJ-45	4本	2G～2E 幹線
2G_EV FS01	1E FS01	Cat6A	42～52m	RJ-45	2本	2G～1E1 幹線
2G_EV FS02	1E PoE01 循	Cat6A	53～63m	RJ-45	2本	2G～幹線
1E PoE01	1E AP1 診6	Cat6A	14～19m	RJ-45	1本	
1E PoE01	1E AP2 診1	Cat6A	12～17m	RJ-45	1本	
1E PoE01	1E AP3 超	Cat6A	24～29m	RJ-45	1本	
1E PoE01	1E AP4 総	Cat6A	39～44m	RJ-45	1本	
2G_EV FS02	1E FS02 超	Cat6A	70～80m	RJ-45	2本	2G～1E2 幹線
2G_EV FS01	1E PoE2 病棟	Cat6A	90～95m	RJ-45	2本	2G～幹線
1E PoE02	1E AP5～7			RJ-45	3本	既設流用
2E FS02	2E PoE			RJ-45	1本	既設流用
2E PoE	2E 既存 AP			RJ-45	3本	既設流用
2E PoE	2E AP4 心	Cat6A	26～31m	RJ-45	1本	
2E PoE	2E AP5 廊	Cat6A	17～22m	RJ-45	1本	
2E FS	3E PoE	Cat6A	17～22m	RJ-45	2本	2E～3E 幹線
3E PoE	3E AP1			RJ-45	1本	既設流用
3E PoE	3E AP2		6m	引き戻し	1本	既設流用
3E PoE	3E AP3		12m	引き戻し	1本	既設流用
3E PoE	3E AP4			RJ-45	1本	既設流用
3E PoE	3E AP5	Cat6A	54～59m	RJ-45	1本	
2E FS	4E PoE	Cat6A	21～26m	RJ-45	2本	2E～4E 幹線
4E PoE	4E AP1		5m	引き戻し	1本	既設流用
4E PoE	4E AP2		8～10m	引き戻し	1本	既設流用
4E PoE	4E AP3			RJ-45	1本	既設流用
4E PoE	4E AP4			RJ-45	1本	既設流用
4E PoE	4E AP5	Cat6A	36～41m	RJ-45	1本	
2E FS	5E PoE	Cat6A	25～30m	RJ-45	2本	2E～5E 幹線
5E PoE	5E AP1			RJ-45	1本	既設流用
5E PoE	5E AP2		15m	引き戻し	1本	既設流用
5E PoE	5E AP3			RJ-45	1本	既設流用
5E PoE	5E AP4			RJ-45	1本	既設流用
5E PoE	5E AP5	Cat6A	40～45m	RJ-45	1本	
2E FS	6E PoE	Cat6A	60～65m	RJ-45	2本	2E～6E 幹線
6E PoE	6E AP1 図	Cat6A	27～35m	RJ-45	1本	
6E PoE	6E AP2 職	Cat6A	20～28m	RJ-45	1本	
6E PoE	6E AP3 総	Cat6A	10～15m	RJ-45	1本	
6E PoE	6E AP4 購	Cat6A	20～28m	RJ-45	1本	
6E PoE	6E AP5 企	Cat6A	30～35m	RJ-45	1本	
6E PoE	6E AP6 管	Cat6A	20～28m	RJ-45	1本	
6E PoE	6E AP7 総	Cat6A	40～45m	RJ-45	1本	

エ 先端医学棟

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
L3 スイッチ	2M FS	Cat6A	89～95m	RJ-45	4本	2G～2M 幹線
2M FS01	1M FS	Cat6A	20～30m	RJ-45	2本	2G～1G 幹線
2M FS02	1M PoE	Cat6A	20～30m	RJ-45	2本	2G～1G 幹線
1M PoE	1M AP			RJ-45	6本	既設流用
1M PoE	1M AP7 組	Cat6A	63～70m	RJ-45	1本	
1M PoE	1M AP8 洗	Cat6A	50～60m	RJ-45	1本	

1M PoE	1M AP9 減	Cat6A	63~70m	RJ-45	1本	
2M FS	2M PoE	Cat6A	5m	RJ-45	4本	既設流用
2M PoE01	2M AP			RJ-45	11本	既設流用
2M PoE02	2M AP12 診断	Cat6A	80~85m	RJ-45	1本	
2M PoE02	2M AP13 特	Cat6A	83~88m	RJ-45	1本	
2M PoE02	2M AP14 会	Cat6A	90~95m	RJ-45	1本	
2M PoE02	2M AP15 会4	Cat6A	65~70m	RJ-45	1本	
2M PoE02	2M AP16 会3	Cat6A	60~65m	RJ-45	1本	
2M PoE02	2M AP17 ラウ	Cat6A	45~50m	RJ-45	1本	
2M FS01	3M FS	Cat6A	20~30m	RJ-45	2本	2M~3M 幹線
3M FS	3M 東 AS	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
3M FS	3M 東 PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
3M 東 PoE	3ME-AP1~8			RJ-45	8本	既設流用
3M 東 PoE	3ME-AP9 Ns 控	Cat6A	35~40m	RJ-45	1本	
3M FS	3M 北 AS	Cat6A	86~96m	RJ-45	2本	
3M FS	3M 北 PoE	Cat6A	86~96m	RJ-45	2本	
3M 北 PoE	3MN-AP1~6			RJ-45	6本	既設流用
3M FS	3M 南 AS	Cat6A	87~97m	RJ-45	2本	
3M FS	3M 南 PoE	Cat6A	87~97m	RJ-45	2本	
3M 南 PoE	3MS-AP1~9			RJ-45	9本	既設流用
2M FS02	4M FS	Cat6A	26~36m	RJ-45	2本	2M~4M 幹線
4M FS	4M 東 AS	Cat6A	5m	RJ-45	4本	
4M 東 AS	4M 東 PoE			RJ-45	1本	既設流用
4M 東 PoE	4ME-AP1~8			RJ-45	8本	既設流用
4M FS	4M 南 AS	Cat6A	80~95m	RJ-45	2本	
4M FS	4M 南 PoE	Cat6A	80~95m	RJ-45	2本	
4M 南 PoE	4MS-AP1~7			RJ-45	7本	既設流用
4M 南 PoE	4MS-AP8 SL	Cat6A	48~55m	RJ-45	1本	
4M 南 PoE	4MS-AP9 麻醉	Cat6A	47~53m	RJ-45	1本	
2M FS02	5M FS	Cat6A	34~44m	RJ-45	2本	2M~5M 幹線
2M FS01	5M PoE	Cat6A	34~44m	RJ-45	2本	
5M PoE	5M AP1 きこえ		8m	引き戻し	1本	既設流用
5M PoE	5M AP2 研4		6m	引き戻し	1本	既設流用
5M PoE	5M AP3 講		8m	引き戻し	1本	既設流用
5M PoE	5M AP4 ラウ		12m	引き戻し	1本	既設流用
5M PoE	5M AP5 部	Cat6A	83~90m	RJ-45	1本	
5M PoE	5M AP6 研16	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	
5M PoE	5M AP7 モ	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	
5M PoE	5M AP8 研支	Cat6A	35~40m	RJ-45	1本	
5M PoE	5M AP9 研2	Cat6A	55~60m	RJ-45	1本	
5M PoE	5M AP10 研1	Cat6A	65~70m	RJ-45	1本	

オ PETセンター

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	場所
2M FS01	PET 2P FS01	Cat6A	78~88m	RJ-45	2本	2M~2P 幹線
PET 2P FS01	PET 2P PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
PET 2P PoE	2P AP1 受	Cat6A	16~21m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	2P AP2 診	Cat6A	27~35m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	2P AP3 回	Cat6A	37~45m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	2P AP4 陽	Cat6A	37~45m	RJ-45	1本	

PET 2P PoE	2P AP5 操	Cat6A	48～55m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	1P AP1 会	Cat6A	38～45m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	1P AP2 読	Cat6A	38～45	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	3P AP1 受	Cat6A	26～31m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	3P AP2 カ	Cat6A	30～37m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	3P AP3 待	Cat6A	45～50m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	3P AP4 廊	Cat6A	53～60m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	3P AP5 陽	Cat6A	59～65m	RJ-45	1本	
PET 2P PoE	3P AP6 操3	Cat6A	59～65m	RJ-45	1本	
PET 2P FS	PET 1P FS	Cat6A	30～40m	RJ-45	2本	PET2～1幹線
PET 2P FS	PET 3P FS	Cat6A	10～20m	RJ-45	2本	PET2～3幹線

②こころの医療センター サーバー棟

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
L3スイッチ	ラックスイッチ1	Cat6A	5m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ2	Cat6A	5m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ3	Cat6A	5m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ4	Cat6A	5m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ5	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ6	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ7	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ8	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ9	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ10	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ11	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	ラックスイッチ12	Cat6A	15m	RJ-45	2本	サーバ室内
L3スイッチ	サーバ室 FS×2	OM3	230～280m	10GBase-SR	4本	外配線

③こころの医療センター 本館

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
サーバ室 FS1	サーバ室 FS3	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
サーバ室 FS2	サーバ室 PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
サーバ室 PoE	2F AP1 歯科			RJ-45	1本	既設流用
サーバ室 PoE	サーバ室 AP			RJ-45	1本	既設流用
サーバ室 PoE	2F AP3 手術	Cat6A	20～30m	RJ-45	1本	
サーバ室 PoE	感染対策室	Cat6A	62～67m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	医療安全室	Cat6A	63～68m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	統括医長室	Cat6A	65～75m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	総務課 北東	Cat6A	60～65m	RJ-45	2本	壁コンセント
サーバ室 PoE	総務課 南東	Cat6A	60～65m	RJ-45	2本	壁コンセント
サーバ室 PoE	看護部	Cat6A	67～72m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	看護部長室	Cat6A	56～61m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	事務部長室	Cat6A	52～57m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	院長室	Cat6A	53～58m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	副院長室	Cat6A	48～53m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 PoE	研究室 6	Cat6A	60～65m	RJ-45	2本	壁コンセント
サーバ室 PoE	医療部長室	Cat6A	54～60m	RJ-45	2本	壁コンセント
サーバ室 PoE	研究室 1	Cat6A	48～53m	RJ-45	1本	壁コンセント
サーバ室 FS1	管理棟 2F FS	Cat6A	44～50m	RJ-45	2本	
サーバ室 FS2	管理棟 2F PoE	Cat6A	44～50m	RJ-45	2本	

管理棟 2F FS	管理棟 1F FS	Cat6A	9～15m	RJ-45	2本	
管理棟 2F FS	管理棟 1F PoE	Cat6A	9～15m	RJ-45	2本	
管理棟 1F PoE	インターネット AP				6本	既設流用
管理棟 1F PoE	集団療法室 AP	Cat6A	38～43m	RJ-45	1本	
管理棟 1F FS	相談室 PoE	Cat6A	70～75m	RJ-45	2本	
相談室 PoE	管理棟 1F AP			RJ-45	3本	既設流用
管理棟 1F FS	医事	Cat6A	50～58m	RJ-45	1本	壁コンセント
管理棟 1F FS	調剤室	Cat6A	60～65m	RJ-45	1本	壁コンセント
管理棟 2F PoE	インターネット AP				5本	既設流用
管理棟 2F PoE	インターネット AP	Cat6A	90～95m	RJ-45	1本	
管理棟 2F FS	病棟 2F FS	Cat6A	35～45m	RJ-45	2本	
病棟 2F FS	病棟 1F PoE	Cat6A	10～15m	RJ-45	2本	
病棟 1F PoE	病棟 1F AP			RJ-45	10本	既設流用
病棟 2F FS	病棟 2F PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
病棟 2F PoE	病棟 2F AP			RJ-45	10本	既設流用
病棟 2F FS	病棟 3F PoE	Cat6A	10～15m	RJ-45	2本	既設流用
病棟 3F PoE	南3病棟 AP			RJ-45	5本	既設流用
病棟 3F PoE	南3病棟 診察室	Cat6A	45～55m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 3F PoE	南3病棟 私物庫	Cat6A	55～65m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 3F PoE	北3 AP1 看横	Cat6A	35～44m	RJ-45	1本	
病棟 3F PoE	北3 AP2 脱衣	Cat6A	44～52m	RJ-45	1本	
病棟 3F PoE	北3 AP3 362	Cat6A	57～65m	RJ-45	1本	
病棟 3F PoE	北3 AP4 リネン	Cat6A	52～60m	RJ-45	1本	
病棟 3F PoE	北3 AP5 359	Cat6A	65～75m	RJ-45	1本	
病棟 3F PoE	北3病棟 カ	Cat6A	25～32m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 3F PoE	北3病棟 Ns	Cat6A	35～40m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 3F PoE	北3病棟 369	Cat6A	53～60m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 3F PoE	北3病棟 私物庫	Cat6A	54～60m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 3F PoE	北3病棟 リネン	Cat6A	58～65m	RJ-45	1本	壁コンセント
病棟 2F FS	病棟 4F PoE	Cat6A	10～20m	RJ-45	2本	2～4 幹線
病棟 4F PoE	病棟 4F AP			RJ-45	2本	既設流用
病棟 4F PoE	インターネット AP				1本	既設流用

④こども病院

配線元	配線先	配線種類	距離	接続方式	数量	その他
H棟 4F CS	サーバ室 FS	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
H棟 4F CS	サーバ室 PoESW	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
H棟 4F CS	画像S室 FS1	Cat6A	20～30m	RJ-45	2本	
H棟 4F CS	画像S室 FS2	Cat6A	20～30m	RJ-45	2本	
H棟 4F CS	H棟 3F PoE	Cat6A	35～45m	RJ-45	2本	
H棟 3F PoE	3H AP1 医1	Cat6A	10～17m	RJ-45	1本	
H棟 3F PoE	3H AP2 医3	Cat6A	14～20m	RJ-45	1本	
H棟 3F PoE	3H AP3 医5	Cat6A	30～35m	RJ-45	1本	
H棟 3F PoE	3H AP4 医7	Cat6A	34～40m	RJ-45	1本	
H棟 3F PoE	3H AP5 医長7	Cat6A	28～34m	RJ-45	1本	
H棟 3F PoE	3H AP6 医長4	Cat6A	18～23m	RJ-45	1本	
H棟 3F PoE	3H AP7 医長2	Cat6A	18～23m	RJ-45	1本	
H棟 4F CS	5H PoE	Cat6A	30～35m	RJ-45	2本	
H棟 5F PoE	5H AP1 事務	Cat6A	21～26m	RJ-45	1本	
H棟 5F PoE	5H AP2 事務	Cat6A	24～30m	RJ-45	1本	

H棟 5F PoE	5H AP3 看部	Cat6A	28~34m	RJ-45	1本	
H棟 5F PoE	5H AP4 副院	Cat6A	18~23m	RJ-45	1本	
H棟 4F CS	2H FS	Cat6A	50~60m	RJ-45	2本	H4~H2 幹線
H棟 4F CS	2H PoE	Cat6A	50~60m	RJ-45	1本	
H棟 2F PoE	2H AP1 当3	Cat6A	18~23m	RJ-45	1本	
H棟 2F PoE	2H AP2 当8	Cat6A	28~34m	RJ-45	1本	
H棟 2F PoE	2H AP3 細処	Cat6A	17~23m	RJ-45	1本	
H棟 2F PoE	2H AP4 検査	Cat6A	28~34m	RJ-45	1本	
H棟 4F CS	J棟 3F FS	Cat6A	80~90m	RJ-45	2本	H4~J3
H棟 4F CS	J棟 3F PoE	Cat6A	80~90m	RJ-45	2本	H4~J3
J棟 3F PoE	J棟 3F AP			RJ-45	6本	既設流用
J棟 3F PoE	3J AP5 医1	Cat6A	30~35m	RJ-45	1本	
J棟 3F PoE	3J AP6 医4	Cat6A	20~25m	RJ-45	1本	
J棟 3F PoE	3J AP7 医3	Cat6A	28~35m	RJ-45	1本	
J棟 3F PoE	3J AP8 部3	Cat6A	24~30m	RJ-45	1本	
J棟 3F PoE	3J AP9 部7	Cat6A	37~42m	RJ-45	1本	
H棟 2F FS	2J FS	Cat6A	48~55m	RJ-45	2本	H2~J2 幹線
H棟 2F FS	2J PoE	Cat6A	48~55m	RJ-45	2本	H2~J2
J棟 2F PoE	J棟 2F AP			RJ-45	9本	既設流用
J棟 2F PoE	J棟 2F AP10	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	
H棟 2F FS	空 FS#1	Cat6A	80~90m	RJ-45	2本	H2~空 幹線
空 FS#1	空 FS#2	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
空 FS#1	空 PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
空 PoE	空 AP			RJ-45	4本	既設流用
空 FS#1	海 FS	Cat6A	12~22m	RJ-45	2本	空~海 幹線
空 FS#1	海 PoE	Cat6A	12~22m	RJ-45	2本	
海 PoE	海 AP			RJ-45	4本	既設流用
空 FS#1	外来 FS1C	Cat6A	44~64m	RJ-45	2本	空~外来 幹線
1C FS	1C PoE			RJ-45	1本	既設流用
1C PoE	外 AP			RJ-45	5本	既設流用
1C PoE	外 AP1 在ケア	Cat6A	20~25m	RJ-45	1本	
1C PoE	外 AP2 初再診	Cat6A	35~40m	RJ-45	1本	
1C PoE	外 AP8 玄関ホ	Cat6A	46~51m	RJ-45	1本	
1C PoE	外 AP9 入退院	Cat6A	57~62m	RJ-45	1本	
1C PoE	外 AP10 管理室	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	
1C PoE	外 AP11 心電図	Cat6A	52~57m	RJ-45	1本	
1C PoE	外 AP12 病理	Cat6A	65~70m	RJ-45	1本	
1C FS	放射線 FS	Cat6A	58~65m	RJ-45	2本	1C~放射 幹線
1C FS	生理 FS	Cat6A	70~78m	RJ-45	2本	1C~生理 幹線
空 FS#1	薬剤 FS	Cat6A	61~79m	RJ-45	2本	空~薬剤 幹線
薬剤 FS	薬剤 PoE				1本	既設流用
薬剤 PoE	薬剤 AP				2本	既設流用
薬剤 PoE	薬剤 AP 調剤	Cat6A	25~30m	RJ-45	1本	
薬剤 PoE	薬剤 AP 医情	Cat6A	19~24m	RJ-45	1本	
H棟 2F FS	F2 (検査) FS	Cat6A	50~57m	RJ-45	2本	H2~F2 幹線
H棟 2F FS	A2 カルテ FS	Cat6A	88~95m	RJ-45	2本	H2~A2 幹線
A2 カルテ FS	A2 カルテ PoE	Cat6A	5m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP1 治	Cat6A	66~71m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP2 輸	Cat6A	80~85m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP3 検	Cat6A	67~72m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP4 細	Cat6A	87~92m	RJ-45	1本	

A2 カルテ PoE	F2 AP5 看	Cat6A	46~51m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP6 レ	Cat6A	40~45m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP7 医	Cat6A	37~42m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	F2 AP8 操	Cat6A		RJ-45	1本	既設流用
A2 カルテ PoE	F2 AP9 体	Cat6A		RJ-45	1本	既設流用
A2 カルテ PoE	F2 AP10 飼材	Cat6A	63~68m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	A2 AP1 力	Cat6A	7~10m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	A2 AP2 診	Cat6A	56~60m	RJ-45	1本	
A2 カルテ PoE	A2 AP3 耳	Cat6A	68~73m	RJ-45	1本	
H2 FS	西2 FS 2台	Cat6A	92~97m	RJ-45	4本	H2~西2幹線
西2 FS #1	西1 FS	Cat6A	15~25m	RJ-45	2本	西2~西1幹
西2 FS #2	西2 FS	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
西2 FS #1	西3 FS	Cat6A	35~45m	RJ-45	2本	W2~W3幹線
西2 FS #2	西3 PoE	Cat6A	35~45m	RJ-45	2本	
西3 PoE	西1 AP			RJ-45	2本	既設流用
西3 PoE	西1 AP3 救事	Cat6A	41~46m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西1 AP4 栄養	Cat6A	82~87m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西2 AP			RJ-45	6本	既設流用
西3 PoE	西2 AP7		7m	引き戻し	1本	既設流用
西3 PoE	西2 AP8 S休	Cat6A	45~50m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西2 AP9 244	Cat6A	54~59m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西2 AP10 243	Cat6A	62~67m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西2 AP11 診前	Cat6A	26~31m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西2 AP12 224	Cat6A	57~62m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西3 AP			RJ-45	7本	既設流用
西3 PoE	西3 AP8 St1	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	
西3 PoE	西3 AP9 St2	Cat6A	24~29m	RJ-45	1本	
西2 FS #1	西4 FS	Cat6A	16~26m	RJ-45	2本	W2~W4幹線
西2 FS #2	西4 PoE	Cat6A	16~26m	RJ-45	2本	
西4 PoE	西4 AP			RJ-45	11本	既設流用
西4 PoE	西4 AP12 家	Cat6A	20~25m	RJ-45	1本	
西4 PoE	西4 AP13 受	Cat6A	27~32m	RJ-45	1本	
西4 PoE	西4 AP14 医師	Cat6A	49~54m	RJ-45	1本	
西2 FS #1	西4 FS2 OP	Cat6A	52~67m	RJ-45	2本	W2~W4幹線
西2 FS #1	西5 FS	Cat6A	20~30m	RJ-45	2本	W2~W5幹線
西2 FS #2	西5 PoE	Cat6A	20~30m	RJ-45	2本	
西5 PoE	西5 AP			RJ-45	6本	既設流用
西5 PoE	西5 AP7 家	Cat6A	20~25m	RJ-45	1本	
西5 PoE	西5 AP8 St	Cat6A	40~45m	RJ-45	1本	
西5 PoE	西5 AP9 洗淨	Cat6A	37~42m	RJ-45	1本	
西5 PoE	西5 AP10 麻医	Cat6A	45~50m	RJ-45	1本	
西5 PoE	西5 AP11 集治	Cat6A	57~62m	RJ-45	1本	
西5 PoE	西5 AP12 事務	Cat6A	48~53m	RJ-45	1本	
西2 FS #1	西6 FS	Cat6A	33~43m	RJ-45	2本	W2~W6幹線
西2 FS #2	西6 PoE	Cat6A	33~43m	RJ-45	2本	
西6 PoE	西6 AP				7本	既設流用
西6 PoE	西6 AP8 NS2	Cat6A	35~40m	RJ-45	1本	
西6 PoE	西6 AP9 母子	Cat6A	52~57m	RJ-45	1本	
西6 PoE	西6 AP10 NS1	Cat6A	54~59m	RJ-45	1本	
西6 PoE	西6 AP11 力	Cat6A	31~36m	RJ-45	1本	
西6 PoE	西6 AP12	Cat6A	23~28m	RJ-45	1本	

H棟 2F FS	L棟 2F FS	Cat6A	60~70m	RJ-45	2本	H2~L2 幹線
L棟 2F FS	L棟 2F PoE			RJ-45	1本	既設流用
L棟 2F PoE	K棟 2F AP			RJ-45	2本	既設流用
L棟 2F PoE	L棟 3F AP			RJ-45	2本	既設流用
L棟 2F PoE	3L AP3 教室	Cat6A	44~51m	RJ-45	1本	
L棟 2F PoE	L棟 2F AP1 血	Cat6A	12~17m	RJ-45	1本	
L棟 2F PoE	L棟 2F AP2 難	Cat6A	25~30m	RJ-45	1本	
L棟 2F PoE	L棟 2F AP3 集	Cat6A	30~35m	RJ-45	1本	
L棟 2F FS	I棟 2F FS	Cat6A	40~50m	RJ-45	2本	L2~I2 幹線
I棟 2F FS	I棟 1F FS	Cat6A	12~20m	RJ-45	2本	I2~I1 幹線
I棟 2F FS	I棟 2F FS#2	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
I棟 2F FS	I棟 2F PoE	Cat6A	5m	RJ-45	2本	
I棟 2F PoE	I棟 2F AP1			RJ-45	1本	既設流用
I棟 2F PoE	I棟 2F AP2		10m	引き戻し	1本	既設流用
I棟 2F PoE	I棟 2F AP3			RJ-45	1本	既設流用
I棟 2F PoE	I棟 2F AP4 カ	Cat6A	50~55m	RJ-45	1本	
I棟 2F PoE	2I AP5 仮眠	Cat6A	20~25m	RJ-45	1本	
I棟 2F PoE	I棟 1F AP 病	Cat6A	35~45m	RJ-45	1本	
I棟 2F FS	I棟 3F FS	Cat6A	10~20m	RJ-45	2本	I2~I3 幹線
I棟 2F FS	I棟 3F PoE	Cat6A	10~20m	RJ-45	2本	I2~I3 幹線
I棟 3F PoE	3I AP1 310		8m	引き戻し	1本	既設流用
I棟 3F PoE	I棟 3F AP			RJ-45	3本	既設流用
I棟 3F PoE	I棟 3F AP5 カ	Cat6A	22~26m	RJ-45	1本	
I棟 3F PoE	3I AP6 309	Cat6A	30~35m	RJ-45	1本	
I棟 3F PoE	3I AP7 303	Cat6A	38~43m	RJ-45	1本	
I棟 2F FS	I棟 4F FS	Cat6A	15~25m	RJ-45	2本	I2~I4 幹線
I棟 2F FS	I棟 4F PoE	Cat6A	15~25m	RJ-45	2本	I2~I4 幹線
I棟 4F PoE	I棟 4F AP			RJ-45	4本	既設流用
I棟 4F PoE	I棟 4F AP5 カ	Cat6A	26~32m	RJ-45	1本	
I棟 4F PoE	4I AP6 413	Cat6A	23~28m	RJ-45	1本	
I棟 4F PoE	4I AP7 403	Cat6A	39~44m	RJ-45	1本	
I棟 2F FS	I棟 5F FS	Cat6A	18~28m	RJ-45	2本	I2~I5 幹線
I棟 2F FS	I棟 5F PoE	Cat6A	18~28m	RJ-45	2本	I2~I5 幹線
I棟 5F PoE	I棟 5F AP			RJ-45	4本	既設流用
I棟 5F PoE	I棟 5F AP5 カ	Cat6A	26~32m	RJ-45	1本	
I棟 5F PoE	I棟 5F AP6 無	Cat6A	22~27m	RJ-45	1本	
I棟 5F PoE	5I AP5 503	Cat6A	40~45m	RJ-45	1本	

3. システム要件

(1) コンフィグ管理

- ①SD カードやツール等でコンフィグをバックアップしておくこと。ツールの場合は日本語 GUI に対応のこと。対応していない場合は日本語マニュアルが提供可能であること。
- ②障害時に容易にコンフィグの復旧が可能なこと。

(2) ネットワーク管理

- ①ネットワーク機器のノード管理とトポロジーマップの表示が可能で、SDN 等を利用し簡易なネットワークの設定変更が GUI を利用して行えること。
- ②無線アクセスポイントの管理ができ、無線環境はローミングレスで構築できるか高速ローミング

可能な IEEE802.11k/r/v に対応しスムーズなローミング環境が構築できること。

③チャンネルの管理はアクセスポイントを管理するコントローラーで自動管理できること。

④マルチテナント（施設あるいは建物単位）でネットワーク機器をグループ化でき、利用ユーザーによって機器のアクセス権限を管理できること。

⑤VLAN 情報を GUI で表示できること。

⑥Flow に対応している製品は利用しているプロトコルやポート番号を監視できること。また、利用状況をグラフ化したりすることができること。

※以上の機能は1つのソフトウェア（オプションを含む）で提供することが望ましいが困難な場合は、補える製品を含めて提供すること。

⑦SNMP によるネットワーク機器の死活監視ができること。

⑧SNMP によるトラフィックの状況把握ができること。

⑨SNMP で取得した情報を任意の期間・時間で表示可能なこと。

⑩ネットワーク機器以外についても死活監視や性能監視が可能なこと。監視項目数は 15,000 とする。

※⑦～⑩の機能は1つのソフトウェア（オプションを含む）で管理可能なこと。

⑦～⑩については、SystemAnswerG3、PATROL CLARICE、Zabbix、OpManager、Site24x7 を想定。

⑪上記の管理製品は必要に応じてバージョンアップがユーザーで容易に可能なこと。また、保守終了後も利用が可能なこと。

⑫ネットワーク管理製品の GUI は日本語表示であること。

⑬管理ツールはクラウドでも可とする。

(3) 患者用 Wi-Fi 認証管理

①認証機能については、「同意認証」、「アンケート認証」、「メール認証」、「SNS 認証」、「SMS 認証」、「ID 認証」機能を備えること。また、SSID によって認証方式を分けることができること。

②認証機能はユーザーが自由に設定・変更が可能であること。

③アクセスログや利用統計が出せる機能があること。また CSV 出力が可能なこと。

④認証用の画面については、接続端末の言語を自動判別して「日本語」、「韓国語」、「中国語（簡体字・繁体字）」、「英語」、「ポルトガル語」、「フランス語」に対応していること。

⑤利用規約などを自由に入力しすぐに反映することが可能なこと。

⑥DHCP 機能を備えること。

⑦接続は時間や回数の制限ができること。

⑧総合病院においては同時接続が 3000 台、こども病院において同時接続が 1000 台可能となる製品を配置・初期設定を行うこと。

4. 機器仕様

(1) L3 スイッチ

①10GSFP+が 20 ポート以上、10GBASET-T/1000BASE-T が 12 ポート以上搭載可能なこと。

- ②スタック構成が可能なこと。
 - ③スイッチングファブリック（容量）が2Tbps以上であること。
 - ④VRFルーティングに対応していること。
 - ⑤SDカードを搭載しているか、コンフィグをコントローラー等で管理する機能を搭載していること。
 - ⑥電源ユニットは冗長構成であること。
 - ⑦FLOWに対応していること。
 - ⑧当機構で検収完了後から10年間24時間365日機器保守対応が可能なこと。保守については1年間オンサイトで機器や部品の交換を行うこと。ファームウェア等の提供については10年でなくても可。
 - ⑨各病院に一式（冗長構成の取れた形で）ずつ設置すること。
 - ⑩19インチラックに搭載可能であること。
- (2) L2スイッチ#1 (U:10GBASE-T D:10GBASE-T 24P)
- ①アップリンクポートは10GBASE-Tを備えること。変換コネクタ等でも可。
 - ②10GBASE-Tのポートを24ポート以上備えること。
 - ③ループを検知した際にポートシャットダウンが可能なこと。
 - ④SDカードを搭載しているか、上位のスイッチやコントローラーからコンフィグを受け取る機能を備え障害時の復旧が容易なこと。
 - ⑤FLOWに対応していること。
 - ⑥保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後1年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については10年でなくても可。
 - ⑦総合病院7式、こども病院4式、こころの医療センター16式それぞれに納品すること。
- (3) L2スイッチ#2 (U:10GBASE-T D:10GBASE-T 16P)
- ①アップリンクポートは10GBASE-Tを備えること。変換コネクタ等でも可。
 - ②10GBASE-Tのポートを16ポート以上備えること。
 - ③ループを検知した際にポートシャットダウンが可能なこと。
 - ④SDカードを搭載しているか、上位のスイッチからコンフィグを受け取る機能を備えること。
 - ⑤FLOWに対応していること。
 - ⑥保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後1年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については10年でなくても可。
 - ⑦本スイッチは2台でラック1U分の幅となる機種を選定すること。またラックマウント用のキットを備えること。
 - ⑧総合病院H14式、こども病院68式、こころの医療センター6式それぞれに納品すること。
 - ⑨上記対応製品の対応が難しい場合は、4-(2)の製品に数量を追加すること。

(4) L2 スイッチ#3 (U:10GBASE-T D:1000BASE -T 48P) 42 17 2

- ①アップリンクポートは 10GBASE-T を備えること。変換コネクタ等でも可。
- ②1000BASE-T のポートを 48 ポート以上備えること。
- ③ループを検知した際にポートシャットダウンが可能なこと。
- ④SD カードを搭載しているか、上位のスイッチからコンフィグを受け取る機能を備えること。
- ⑤FLOW に対応していること。
- ⑥保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後 1 年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については 10 年でなくても可。
- ⑦総合病院 4544 式、こども病院 4918 式、こころの医療センター34 式それぞれに納品すること。

(5) L2 スイッチ#4 (U:10GBASE-T D:1000BASE-T 24P)

- ①アップリンクポートは 10GBASE-T を備えること。変換コネクタ等でも可。
- ②1000BASE-T のポートを 24 ポート以上備えること。
- ③ループを検知した際にポートシャットダウンが可能なこと。
- ④SD カードを搭載しているか、上位のスイッチからコンフィグを受け取る機能を備えること。
- ⑤FLOW に対応していること。
- ⑥保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後 1 年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については 10 年でなくても可。
- ⑦総合病院 405 式、こども病院 4311 式、こころの医療センター2 式それぞれに納品すること。

(6) PoE スイッチ#

- ①アップリンクポートは 1000BASE-T 対応のこと。
- ②1000BASE-T のポートを 48 ポート以上備えること。
- ③全てのポートからアクセスポイントに対して給電が可能なこと。
- ④1 ポート当たりの給電の能力は 25W 以上であること。
- ⑤スイッチ全体で 700W 以上の給電能力を有すること。
- ⑥ループを検知した際にポートシャットダウンが可能なこと。
- ⑦SD カードを搭載しているか、上位のスイッチからコンフィグを受け取る機能を備えること。
- ⑧FLOW に対応していること。
- ⑨保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後 1 年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については 10 年でなくても可。
- ⑩総合病院 4418 式、こども病院 35 式それぞれに納品すること。

(7) PoE スイッチ#2

- ①アップリンクポートは 10GBASE-T 対応のこと。

- ②1000BASE-T のポートを 48 ポート以上備えること。
- ③全てのポートからアクセスポイントに対して給電が可能なこと。
- ④1 ポート当たりの給電の能力は 25W 以上であること。
- ⑤スイッチ全体で 700W 以上の給電能力を有すること。
- ⑥ループを検知した際にポートシャットダウンが可能なこと。
- ⑦SD カードを搭載しているか、上位のスイッチからコンフィグを受け取る機能を備えること。
- ⑧FLOW に対応していること。
- ⑨保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後 1 年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については 10 年でなくても可。
- ⑩総合病院 2730 式、こども病院 1820 式、こころの医療センター10 式それぞれに納品すること。

(8) アクセスポイント

- ①無線 LAN 規格 IEEEa/b/g/n/ac (Wave2)/ax 対応のこと。
- ②2.4GHz、5GHz が同時利用できること。
- ③5GHz において W52/W52/W56 のチャンネルに対応していること。
- ④PoE 受電に対応していること。
- ⑤日本語の GUI を備えていること。
- ⑥SD カードを搭載しているか、上位のスイッチからコンフィグを受け取る機能を備えること。
- ⑦保守契約については行わず標準保証あるいは製品保証のみとするが検収完了後 1 年間の保証があること。保証終了後の障害時にセンドバックもしくはオンサイトで保守が可能なこと。ファームウェア等の提供については 10 年でなくても可。
- ⑧総合病院 330 式、こども病院 180 式、こころの医療センター56 式それぞれに納品すること。

(9) ネットワーク管理サーバ#1 (本仕様 3 - (2) ①~⑥で示したソフトを搭載)

- ①動作に必要な CPU を搭載すること。
- ②メモリは冗長構成になるようにして、必要数を搭載していること。
- ③RAID5 以上の HDD で構成し、10 年間稼働させるのに十分な容量を担保すること。
- ④ソフトウェアが動作するための OS を搭載のこと。
- ⑤サーバは 7 年間保守が可能なこと。
- ⑥ラックマウント可能な製品で別途調達済みの「河村電器産業の図面番号 H02398-01C」に搭載すること。
- ⑦本サーバ用ディスプレイ及びコンソールを用意し USB で接続可能で 8 ポート以上接続可能な製品にすること。
- ⑧サーバが複数台必要な場合には上記以外に必要な数及びライセンスを備えること。
- ⑨本サーバはこころの医療センターサーバ棟に設置すること。

(10) ネットワーク管理サーバ#2 (本仕様 3 - (2) ⑦~⑩で示したソフトを搭載)

- ①動作に必要な CPU を搭載すること。
- ②メモリ冗長構成になるようにして必要数を搭載していること。
- ③RAID5 の HDD で構成し、10 年稼働させるのに十分な容量を担保すること。
- ④本仕様書 3 - (2) で示した⑦～⑩がインストール可能な OS を備えること。
- ⑤サーバは 5 年間保守が可能なこと。
- ⑥ラックマウント可能な製品で別途調達済みの「河村電器産業の図面番号 H02398-01C」ラックに搭載すること。
- ⑦本仕様書 4 - (7) - ⑦で調達するサーバコンソールに接続すること。
- ⑧サーバが複数台必要な場合には上記以外に必要な数及びライセンスを備えること。
- ⑨本サーバはこころの医療センターサーバ棟に設置すること。

(1 1) DHCP サーバ

- ①CPU は 4 コア 8 スレッド 3.6GHz 以上 (XeonE-2234 相当) の CPU を 1 個搭載すること。
- ②メモリは 16GB 以上となるようにし 2 枚以上搭載し冗長構成となるようにすること。
- ③RAID5 の SSD で構成し、実効容量が 900GB 以上となるようにすること。
- ④電源は冗長構成となるようにすること。
- ⑤本仕様書 4 - (1 7) で示すネットワークラックに搭載可能であること。
- ⑥本仕様書 4 - (1 4) で示す UPS から電源を供給できるようにし、商用電源停止後に正常シャットダウンができるような管理ソフトを備えること。
- ⑦DVD-RW ドライブを用意すること。(内蔵・外付けは問わない)
- ⑧本サーバは総合病院に設置すること。

(1 2) 患者 Wi-Fi 認証装置

- ①本仕様書 3 - (3) で示した接続台数が可能な装置を用意すること。
- ②保守期間中は装置のファームウェアがアップデート可能なこと。
- ③10 年ライセンス利用が可能なこと。

(1 3) サーバ用 UPS

- ①当機構で別途調達済みのシュナイダーエレクトリック社の統合 UPS 「SY32K160HJ-PD」と接続可能な PDU 「AP8832J」をこころの医療センターのサーバ棟に設置すること。対象機器は本仕様書 1 - (2) (9) (1 0) とする。PDU の必要本数は導入予定機器のアンペア数に応じて必要数調達すること。なお、分電盤からの二次側工事も含むこととする。
- ②統合 UPS を利用したネットワークシャットダウンに対応した電源管理ソフト「PowerChute NetworkShutdown」をネットワーク管理サーバにインストールすること。
- (9) ～ (1 0) についてはクラウド製品の管理ツールを選定した場合は不要。

(1 4) L3 スイッチ用 UPS

- ①こども病院に設置する L3 スイッチについては本仕様書 4 - (1 2) の機器も含めた UPS を備え、商用電源供給停止後 3 分程度動作可能なこと。総合病院については L3 スイッチと本仕様書 4 - (9)

(11)(12)で提示した機器についても補えるものを用意すること。

- ②ネットワークモジュールを搭載し、SNMPもしくは管理画面でUPSの状態確認が可能なこと。
- ③常時インバータ方式とすること。
- ④UPSバッテリーは職員が容易に交換可能な物を選定し、交換時に電源が落ちることがないこと。
- ⑤保守は標準保守のみとする。

(15) L2スイッチ用UPS

- ①各フロアに設置するL2スイッチについてはUPSを搭載し商用電源供給停止後3分程度動作可能なこと。
- ②ネットワークモジュールを搭載し、SNMPもしくは管理画面でUPSの状態確認が可能なこと。
- ③常時インバータ方式もしくはラインインタラクティブ方式とし可能な限り1Uに収めるかラック外設置等でも可。
- ④UPSバッテリーは職員が容易に交換可能な物を選定し、交換時に電源が落ちることがないこと。
- ⑤保守は標準保守のみとする。
- ⑥物理構成図を参考に本仕様書4-(2)もしくは(3)あるいはその両方を補える容量の物を選定すること。

(16) PoEスイッチ用UPS

- ①物理構成図を参考に本仕様書4-(7)しか設置しないEPSを対象にUPSを搭載し商用電源供給停止後3分程度動作可能なこと。
- ②ネットワークモジュールを搭載し、SNMPもしくは管理画面でUPSの状態確認が可能なこと。
- ③常時インバータ方式もしくはラインインタラクティブ方式とし可能な限り1Uに収めるかラック外設置等でも可。
- ④UPSバッテリーは職員が容易に交換可能な物を選定し、交換時に電源が落ちることがないこと。
- ⑤保守は標準保守のみとする。
- ⑥物理構成図を参考に本仕様書4-(7)を補える容量の物を選定すること。

(17) ネットワークラック

- ①総合病院のL3スイッチ設置場所に42Uラック(幅60cm)を調達し設置すること。
- ②設置時に可能な限り架台と取り付けを行うこと。
- ③総合病院の検査エリアに設置する壁掛け6Uラックを用意すること。

(18) ネットワーク監視センサー・マネージャー (iNetSecSmartFinderを想定)

- ①ポリシーに応じて任意のモードが選択できること。
- ②マネージャーと連動して設定情報の取得などができること。
- ③LANに接続された機器を自動で検知・種別判定を行えること。
- ④管理外の機器を検知した際にメール通報等で管理者に通知できること。
- ⑤マネージャーと通信できなくなっても設定を維持した独立運用ができること。
- ⑥マネージャーはユーザ管理機能を備えていること。

- ⑦未認証機器接続時に利用申請を出し、「許可」・「拒否」を選択できること。
- ⑧イベント情報を一定期間保存できること。
- ⑨センサーは2台用意し、総合病院とこども病院に納めること。
- ⑩総合病院に納品するセンサーは3セグメント（タグVLANではない）管理できるようにすること。
- ⑪両センサーとも振る舞い検知をできるようにすること。
- ⑫マネージャーライセンスを総合病院とこども病院にそれぞれ納めること。
- ⑬初年度保守分を含めること。
- ⑭本製品に限り導入設定は各病院担当職員が行うものとする。

5. 詳細設置場所と対応機器

物理構成図、配置図、系統図、機器対応表は別紙の通りとする。